

えばらっこ

やさしく たくましく やいぬく

荏原小学校だより
令和6年10月号



やっと暑さが

いつまで続くのかと思っていた暑さも落ち着き、やっと秋らしくなってきました。2学期になって子どもたちが外で遊ぶことができた日は2日(9月20日現在)。暑さ指数が高くて外で遊べなかったり、体育ができなかったりと、子どもたちには我慢を強いることが多くなっていました。特に6年生は「井原市学童陸上記録会」への参加がありますが、暑さのため十分な練習が今のところできていない状態でした。しかし、24日から暑さ指数が高くなることも少なくなり、元気よく遊ぶ子どもたちの声が運動場から聞こえてくるようになりました。

校内では、9月の行事等は予定通り行われました。これも保護者の皆様のご理解とご協力のおかげと思っています。ありがとうございます。10月の大きな行事としては「学芸会」があります。これから練習が本格的になってくることと思います。多くの方にご観覧いただければと思っています。

それではここで9月に行われた行事の様子を紹介します。

4年生 山の学習 (9月18日)

星の郷青空市では、説明・見学後にジェラートを食べました。真剣に味を選んでいました。美星天文台では、3D映像で宇宙の魅力を堪能していました。中世夢が原では箸を作りました。慣れない小刀を使っの作業でしたが、器用に竹を削っていました。



1、2、3年生 バス旅行 (9月20日)

天候を考慮し、笠岡市立カブトガニ博物館のみに行きました。到着後すぐは暑さ指数も高くなく、公園や広場で少し遊ぶことができました。施設見学の後、屋内でおいしく弁当やおやつを食べました。



参観日・学校保健委員会 (9月27日)

『視能訓練士と学ぼう！デジタルデバイスと目の健康』をテーマに、川崎医療福祉大学リハビリテーション学部視能療法学科 助教 荒木俊介先生のご講演でした。

児童のデジタルメディアの使用時間は今日的な課題であり、本校の課題でもあります。目への影響も大変憂慮しています。今日学んだことを今後活かしてほしいものです。



9月24日昼休みに、暑さから解放され、2学期初の子もたちの歓声が運動場から聞こえてきました。思い思いの遊びを楽しんでいました。